

- 中学校教諭 1 種免許状 (社会・保健体育)
- 高等学校教諭 1 種免許状 (公民・保健体育)

教職に関する科目

教育学部  
教育学科

No.1

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等		本学で開設する科目		修 得 単 位			備 考	
科 目	単位	科 目	単位	中 1	高 1	中 2		
教職の意義等 に関する科目	教職の意義及び教員の役割 教員の職務内容(研修、服 務及び身分保障等を含む。) 進路選択に資する各 種の機会の提供等	2	○教師論	2	2	2	教育学部「必修」	
	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教 育に関する歴史及び 思想	6	○教育の原理 教育哲学 日本教育史 西洋教育史	2			教育学部「必修選択1」 教育学部「必修選択1」 教育学部「必修選択1」
幼児、児童及び生徒 の心身の発達及び学 習の過程(障害のある 幼児、児童及び生 徒の心身の発達及び 学習の過程を含む。)		2		6	6	6	教育学部「必修選択2」	
教育に関する社会的、 制度的又は経営的事項		2		以	以	以	教育学部「必修選択1」	
教育課程及び指導法に 関する科目	教育課程の意義及び編成の方法		○学校制度と社会 教育社会学 教育行政学 生涯学習概論 環境教育	2	上	上	教育学部「必修選択1」 教育学部「必修選択1」	
	各教科の指導法	高6 / 中12	○教育課程編成論	2	2	2	2	
			○社会科指導法Ⅰ(中学)	2	4	4	4	※①
			○社会科指導法Ⅱ(中学)	2				
			○社会公民科指導法Ⅰ	2				
			○社会公民科指導法Ⅱ	2				
			○保健体育科指導法Ⅰ	2				
			○保健体育科指導法Ⅱ	2				
	○保健体育科指導法Ⅲ 保健体育科指導法Ⅳ	2						
	○道徳教育の理論と方法	2	2	—	2			
○特別活動の指導法	2	2	2	2				
○教育の方法と技術 (情報機器及び教材 の活用を含む。)	2	○教育の方法と技術 コンピュータと学習支援 教育方法学	2	4	2	2	※② 教育学部「必修選択1」	

VI  
教育職員免許状  
をとるために

教育学部

教育学科

No.2

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等			本学で開設する科目		修 得 単 位			備 考
科 目	単 位		科 目	単 位	中 1	高 1	中 2	
進路指導等に関する科目 生徒指導、 懲罰相談	生徒指導の理論及び方法	4	○児童理解と教育相談	2				
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2	4	4	4		
	進路指導の理論及び方法							
総合演習	2		○総合演習	2	2	2	2	
教育実習 （事前・事後の指導1単位を含む）	中5 高3		○教育実習（中学校1種）	5	5	—	5	} ※④
			教育実習（中学校1・2種）	3	3※③	—	3※③	
			○教育実習（高等学校1種）	3	—	3	—	
免許状取得に必要な単位数			中1種（社会）	33	—	—	31	
		中2種（社会）						
		中1種（保健体育）						
		中2種（保健体育）						
		高1種（公民）	—	27	—			
		高1種（保健体育）						

〔備 考〕 ○印は必修科目

※① 指導法は、取得しようとする免許状の教科ごとに修得してください。

※② 中1種のみ必修

※③ 幼稚園・小学校教諭1種免許をピークとする者が、加えて中学校教諭1種または2種免許をサブ免許として取得する場合、教育実習の単位をピーク免許より3単位充てることができます。ただし、事前および事後の指導は、サブ免許分として別に受講してください。

※④ 高等学校（保健体育）教職課程受講者は、必ず中学校（保健体育）教職課程も併せて履修すること。中学校（保健体育）教職課程のみの受講は認めず。

注 学部「必修選択1」は1科目2単位のみ「教科又は教職に関する科目」に充てることができます。